

## 〈史料紹介〉

### 「大内氏実録引用書」目録（一）

和田 秀 作

山口県文書館には、山口県地方史研究の先駆者である近藤清石<sup>1</sup>の所蔵史料（「近藤清石文庫」）が収蔵されている。この中には、彼が生涯を捧げた大内氏研究に関する貴重な成果が少なからず含まれている。

その代表は、明治十八年（一八八五）に刊行された『大内氏実録<sup>2</sup>』（以下、『実録』と略記）であろう。周知のように、これは近代大内氏研究の嚆矢といえるべき研究である。今日の研究水準からすれば修正されるべき点も少なくないが、『実録』は、今なお大内氏の研究を志す者にとって必見の基本文献であることは言を俟たない。

いま「近藤清石文庫」中から、この『実録』に直接関

わる史料を探してみると、「大内氏実録土代<sup>3</sup>」（以下、『土代』と略記）や「大内氏実録引用書<sup>4</sup>」（以下、『引用書』と略記）の存在があげられる。

前者は、『実録』を執筆した際に近藤清石が収集した大内氏関係史料をのちに集大成したものである。『実録』の刊行を自治体史の編纂に例えれば、『史料編』に相当するものといえる。

これに対して、後者は文字通り『実録』本文に直接引用した史料を集成したものと考えられる。とすれば、『引用書』は、典拠史料の大半が明記されていないために、本文の記述の裏付けに時間がかかるといって、『実録』

の欠点を補う貴重な文献だということになる。

そこで、右の点を確認するために、「引用書」全四巻中の二巻分について、そこに収録されている史料一点ごとの目録を作成してみた。その結果、気がついた特徴をあげると、以下のようなになる。

- ①史料の配列は、各巻の中では基本的に編年順となっている。この点は、「土代」が史料群ごとの編成となっている点と大きく異なる。
- ②複数の巻に重複して収録されている史料もある。
- ③必ずしも史料の全文を掲げているわけではない。
- ④所蔵者は明記していないものも多く、同じ所蔵者であっても表記は必ずしも統一されていない。
- ⑤管見の限りでは、87%の史料が既存の史料集等に翻刻されている。言い換えれば、13%の史料はまだほかでは見ることができない。

右の特徴の内、①②は「引用書」所収史料の配列が『実録』本文の構成とおおむね対応しているらしい点と

無関係ではないと思われる。

これと③④の特徴を勘案すれば、「引用書」はあくまでも、近藤清石個人の備忘録的なものとして作成されたものではないかという推測が成り立つ。

以上を前提にさえすれば、この「引用書」は『実録』利用に当たっての有効な手引き書たりうるものである。また、落ち穂拾いの感は否めないものの、「引用書」は大内氏関係史料搜索の対象としても今なお有用な文献といえよう。この点、本目録が『実録』や「引用書」の利用者に多少なりとも便宜を提供することになれば、幸いである。

#### 註

- (1) 近藤清石及びその業績については、山口県立山口博物館『山口県地方史研究の先駆者近藤清石(一九九二年)』を参照。
- (2) 請求番号は「近藤清石文庫」九七。和本全五巻よりなる。少なくとも明治二十四年(一八九一)に再出版される。その

後も周南市のマツノ書店から洋本全一巻として、昭和四十九年(一九七四)・昭和五十九年(一九八四)・平成七年(一九九五)の三度増補復刻されている。

- (3) 請求番号は「近藤清石文庫」九八。明治三十九年(一九〇六)成稿とされる(註(1)所引書)。全二十巻。巻十一(「大内家御判物并奉書写 安富惣兵衛」)のみは、拙稿「大内氏家臣安富氏の関係史料について(二)」(『山口県文書館研究紀要』二八号、二〇〇一年)に翻刻。残りの巻は、まったく形では未翻刻。

- (4) 請求番号は「近藤清石文庫」九九。全四巻。未翻刻。
- (5) 巻一に編年順で収録された寛元三年(一二四五)～享祿元年(一一五二八)の史料は、『実録』本編の「世家第一 弘幸」世家第十「義興」の記述に関する典拠史料と考えられる。また、巻二には同じく正平八年(一二五三)～永祿十二年(一一五六九)の史料が編年順に収録されている。この内、天文元年(一一五三)～天文二十年(一一五二)の史料は、『実録』本編の「世家第十一 義隆」の記述に関する典拠史料と考え

られるが、それ以外は『実録』との対応関係が必ずしも明確ではない。さらに、巻四の後半部には「列伝第七 殉難」及び「列伝第十四 反逆」の典拠史料である旨が明記してある史料がある。

したがって、「引用書」所収史料の配列が『実録』本文の構成とおおむね対応しているらしいことは指摘できる。ただし、その詳細については、全四巻の収録史料の目録を完成させ、対応関係を明確に把握した上で言及することにした。

- (6) この点に関わるものとして、『実録』凡例に「本編引用する所の書、原稿には別に引用書目を附せし」という記述がある。この「引用書目」こそが、今回目録を作成した「引用書」に当たるものなのか、あるいは『実録』の草稿には、別の「引用書目」がつけてあったのか、判然としない。この点についても今後の課題としたい。

## 「大内氏実録引用書」目録凡例

- 1 本目録は、山口県文書館蔵「近藤清石文庫」所収の「大内氏実録引用書」全4巻の内、1～2巻の目録である。
- 2 本目録の記載項目は、(1) 巻数 (2) 史料番号 (3) 年号 (4) 月 (5) 日 (6) 史料名 (7) 宛所 (8) 文頭 (9) 所蔵者 (10) 文書群名 (11) 刊本である。
- (1) 巻数は、全4巻の内、何巻目かを示した。
- (2) 史料番号は、各巻ごとの通し番号である。
- (3) 年号は、和暦のみを表示し、数字部分は算用数字で統一した。推定年号は ( ) で示し、刊本の傍注は適宜訂正した。もと異筆などで本文に書き入れがある年号は「」で示した。
- (4) 月は、原則として算用数字で統一した (正→1, 卯→4など) が、閏月は○数字で示した。
- (5) 日は、原則として算用数字で統一した。
- (6) 史料名には、原本と写の区別は明示していない。明らかな偽文書や検討を要する史料には、史料名の後に△ (本文中にその旨が明記してある場合は▲) を付した。また、史料全文が掲載されずに一部省略されている場合には※を付した。
- (7) 宛所は、原則として史料中の表記をそのまま採用し、実名が判明する者は適宜 ( ) で補った。宛所が複数の場合は先頭の名のみを示し、ほか○名とした。
- (8) 文頭には、史料本文中の冒頭の7文字を示した。前欠や前略の場合は※を付した。
- (9) 所蔵者は、原則として史料中の表記をそのまま採用した。所蔵者が推定できる場合は ( ) で示した。
- (10) 文書群名は、一般に通用していると思われるものを採用し、刊本に収録されている史料の場合は、依拠した刊本の文書番号を示した。写が山口県文書館蔵「毛利家文庫」の「関関録」や「譜録」に収録されているものは、特に ( ) で巻数・家名・刊本文書番号などを示した。なお、主な略称の意味は以下の通りである。
- 士：「大内氏実録土代」(山口県文書館蔵「近藤清石文庫」所収)
- 秘：「永田秘録」(山口県文書館蔵「右田毛利家文書」所収)
- 見：「児玉權探集文書」(山口県文書館蔵「三卿伝史料」所収)
- (11) 刊本には、複数の史料集等に収録されている場合でも、紙幅の関係で、近年刊行されたものを中心に代表的と思われるものを一つだけ示した。また、刊本に全文が収録されていない場合は※を付した。なお、略称の意味は以下の通りである。
- 赤間：「赤間神宮文書」(吉川弘文館、平成2年)
- 麻生：「中世史料集 筑前麻生文書」(北九州市立歴史博物館、平成13年)
- 忌：「長門国二ノ宮忌宮神社文書」(忌宮神社、昭和52年)
- 県研7：「山口県史研究」7 (山口県、平成11年)
- 古器：「防長古器考」中 (マツノ書店、平成4年)
- 古8：「大日本古文書」家わけ8 毛利家文書1～4 (東京大学出版会、昭和54年覆刻)

- 古11：「大日本古文書」家わけ11 小早川家文書1～2 (東京大学出版会、平成9年覆刻)
- 古14：「大日本古文書」家わけ14 熊谷家文書・三浦家文書・平賀家文書 (東京大学出版会、昭和46年覆刻)
- 古15：「大日本古文書」家わけ15 山内首藤家文書 (東京大学出版会、平成13年覆刻)
- 古22：「大日本古文書」家わけ22 益田家文書1～ (東京大学史料編纂所、平成12年～)
- 幸13～14：「大宰府・大宰府天満宮史料」13～14 (太宰府天満宮、昭和61年・平成5年)
- 下V：「下関市史」資料編V (下関市：平成11年)
- 地1：「防長地下上申」1 (山口県地方史学会、昭和53年)
- 住上：「長門国一ノ宮住吉神社史料」上巻 (長門国一ノ宮住吉神社社務所、昭和50年)
- 大非：「大非王院文書」(福岡市教育委員会、昭和55年)
- 探古：「防長探古録」(弘津史文、大正14年)
- 中央22：「中央史学」22 (中央史学会、平成11年)
- 注3,12,13,16,20：「防長風土注進案」3,12,13,16,20 (マツノ書店、昭和58年覆刻)
- 津1：「津和野町史」1 (津和野町史刊行会、昭和45年)
- 友19：「増補訂正編年大友史料」19 (田北学、昭和40年)
- 篤：「宮崎宮史料」(宮崎宮、昭和45年)
- 「関」1～4遺：「萩藩関関録 (3版)」1～4遺漏 (山口県文書館、昭和61年～63年)
- 広Ⅱ,Ⅲ,V：「広島県史」古代中世資料編Ⅱ,Ⅲ,V (広島県、昭和51年～55年)
- 広大49：「広島大学文学部紀要」49特輯1 (広島大学文学部、平成2年)
- 福原上：「福原家文書」上 (渡辺翁記念文化協会、昭和58年)
- 豊前2：「豊前史料集成2 豊前平野文書」(小倉藩政史研究会、昭和59年)
- 防長：「防長史学」付録 (マツノ書店、昭和58年覆刻)
- 宗市2：「宗像市史」史料編2 中世Ⅱ (宗像市、平成8年)
- 宗大1：「宗像大社文書」1 (宗像大社復興期成会、平成4年)
- 文27～28：「山口県文書館研究紀要」27～28 (山口県文書館、平成12年～13年)
- 山1～3：「山口県史」史料編中世1～3 (山口県、平成8年～16年)
- 「由」3,6,7：「山口県史」史料編中世1～3 (山口県文書館、昭和58年～61年)
- 落日：「増補改訂中世北九州落日の謠 門司氏史話」(3刷) (今井書店、平成11年覆刻)
- 料1,8,10,8,21,9,3：「大日本史料」7編之1,8編之10,8編之21,9編之3 (東京大学出版会、昭和43年～48年覆刻)

3 本目録作成にあたっては、各史料の記載項目について可能な限り写真や影写本など、より原本に近い史料で確認することにした。その結果特に正すべき箇所があった場合は、上記各項目ごとに ( ) で適宜で示した。

巻番号	年号	月	日	史料名	宛所	文頭	所蔵者	文書群名	刊本
1	寛元3	4	20	大内弘貞安堵状△	別当神光院	防州勝間八幡社	周防国熊毛郡呼坂村勝間八幡宮	熊毛神社文書1	山2
1	建武2	1	8	多々良朝臣某書状△	弘済鎮国寺	為別当弘済鎮国	周防国吉敷郡岐波村南方八幡宮	弘済寺文書1	山3
1	暦応2	3	8	多々良朝臣某書状△	弘済鎮国寺	周防国白松之内	周防国吉敷郡岐波村南方八幡宮	弘済寺文書3	山3
1	暦応3	9	23	多々良朝臣某寄進状△	両寺阿闍利	弘済鎮国寺菩提	周防国吉敷郡岐波村南方八幡宮	弘済寺文書5	山3
1	5	暦応3		某請文△		弘済菩提両寺事	周防国吉敷郡岐波村南方八幡宮	弘済寺文書4	山3
1	貞和6	12		内藤徳益丸代審寛申状		内藤肥後徳益丸	本県士族内藤氏	関99内藤45	『関』3
1	7	観応3	8	内藤彦太郎藤野軍忠状		内藤肥後彦太郎	本県士族内藤氏	関99内藤49	『関』3
1	8	文和2	10	大内貞弘軍忠吹挙状	御奉行所	内藤肥後太郎左	本県士族内藤氏	関99内藤50	『関』3
1	9	文和2	11	大内貞弘軍忠吹挙状	御奉行所	内藤肥後太郎左	本県士族内藤氏	関99内藤51	『関』3
1	10	正平12	7	大内弘世願文		当国長州凶徒退	南山巡狩録追加	住吉神社文書35	住上
1	11	貞治3	2	足利義詮感状	佐々木彦六郎殿	豊前国柳城凶徒		小野家文書12	
1	12	貞治3	2	足利義詮感状※	小野弾正左衛門尉殿 (資政)	豊前国柳城凶徒	(本県士族小野氏)	関71小野24	山2
1	13	貞治5	9	益田兼見軍忠状		益田越中守兼見	本県士族益田氏	益田家文書54	古22
1	14	貞治6	10	某軍忠状※		※右芸州凶徒等	本県士族益田氏	益田家文書55	古22
1	15	応安元	8	大内道階(弘世)書状	ないとうの人々御中	あきのくになか	本県士族内藤氏	関58内藤74	廣大49
1	16	応安元	9	大内道階(弘世)書状	内藤弾正左衛門尉殿	安芸国長田郷井	本県士族内藤氏	内藤家文書39 (関58内藤76)	廣大49
1	17	康暦2	7	室町幕府御教書	周布入道殿(土心)	於石州致軍忠候 (忠節之)	本県士族周布氏	関121周布33	『関』3
1	18	康暦2	9	足利義満御判御教書	平子因幡守殿(貞重)	於周防国被 (致)忠節	本県士族三浦氏	三浦家文書21 (関45三浦56)	古14

巻番号	年号	月	日	史料名	宛所	文頭	所蔵者	文書群名	刊本
1	19	(明德3)	1	大内義弘書状	氷上山別当御房	折橋巻教給候了	周防国吉敷郡御堀村氷上山興隆寺	興隆寺文書20	山3
1	20	(応永2)	7	大内義弘書状	益田越中守殿(兼頭)	其後何事等候哉	本県士族益田氏	益田家文書66 (関8福原59)	古22
1	21	応永6	10	足利義満御判御教書	毛利左近将監入道殿 (広世)	大内入道隠謀露		福原家文書 (関8福原56)	福原上
1	22	応永6	11	室町幕府御教書	森将監入道殿(毛利広世)	為御方致忠節者		中川四郎所蔵文書 (関37中川54)	福原上
1	23	応永6	11	足利義満御判御教書	佐波備中守殿(常連)	大内入道事隠謀		中川四郎所蔵文書 (関37中川55)	『関』2
1	24	応永6	12	足利義満御判御教書	佐波一族中	参御方之由被聞		熊谷家文書102 (関27熊谷132)	『関』2
1	25	応永6	11	足利義満御判御教書	熊谷殿(宗直)	大内入道(事版)		益田家文書12 (関7益田92)	古14
1	26	応永7	7	足利義満御判御教書	益田越中入道殿(道兼)	周防長門凶徒対	本県士族益田氏	益田家文書11	古22
1	27	応永7	7	室町幕府御教書	益田越中入道殿(道兼)	先日進状候(之 説)処悉	本県士族益田氏	益田家文書69	古22
1	28	(応永7)	7	大内弘茂書状	益田殿(道兼)	去七日進進之候	本県士族益田氏	益田家文書70	古22
1	29	(応永7)	7	大内弘茂書状	益田殿(道兼)	先日進進状候	本県士族益田氏	益田家文書72	古22
1	30	(応永7)	7	大内弘茂書状	益田殿(道兼)	五郎廿日罷着 (著)候	本県士族益田氏	益田家文書73	古22
1	31	(応永7)	7	大内弘茂書状	小野弥四郎殿(資信)	盛山城誘以下就	(本県士族小野氏)	小野家文書18 (関71小野34)	山2
1	32	(応永8)	4	大内弘茂書状	小野弥四郎殿(資信)	此間長々在府事	(本県士族小野氏)	小野家文書19 (関71小野35)	山2
1	33	(応永8)	5	大内弘茂書状	小野弥四郎殿(資信)	防州香山国清 (御殿)寺	周防国吉敷郡宮野下村常栄寺	常栄寺文書55	山3
1	34	応永11	2	大内盛見書下	(防州香山国清神寺)				

卷番号	年号	月日	史料名	宛所	文頭	所蔵者	文書群名	刊本	
1	35	応永11	2 18	弘中氏一族連署請文		国清寺御興行同	周防国吉敷郡宮 野下村常栄寺	常栄寺文書60	山3
1	36	応永11	2 18	大内氏庶子家連署請文		(国清寺御興行同)	周防国吉敷郡宮 野下村常栄寺	常栄寺文書62	山3※
1	37	応永11	2 18	内藤盛貞請文		(国清寺御興行同)	周防国吉敷郡宮 野下村常栄寺	常栄寺文書63	山3
1	38	応永11	2 18	大内氏庶子家連署請文		(国清寺御興行同)	周防国吉敷郡宮 野下村常栄寺	常栄寺文書64	山3
1	39	応永11	2 18	安富氏一族連署請文		(国清寺御興行同)	周防国吉敷郡宮 野下村常栄寺	常栄寺文書65	山3
1	40	応永13	7 13	大内道雄(盛見)寄進状	(国清寺)	寄進国清寺周防	周防国吉敷郡宮 野下村常栄寺	常栄寺文書44	山3
1	41	応永15	8	松岳寺院主律師長慶申状		長門国厚狭郡松	長門国厚狭郡都合 村松岳山正法寺	正法寺文書36	山3
1	42	永享3	7 16	足利義教御内書	益田左近将監跡	於筑前国台戦之	本県士族益田氏	益田家文書114 (関7益田97)	古22
1	43	「永享3」	7 28	内藤智得(盛貞)書状	益田殿(兼堯)	御内書到来候令	本県士族益田氏	益田家文書115	古22
1	44	永享8	5 4	室町幕府御教書	毛利少輔次郎殿	豊後国敎城東神	毛利家文書1353	毛利家文書1353	古8
1	45	永享8	7 5	室町幕府御教書	毛利少輔次郎殿	姫岳寺政落之旨	(旧藩主)	毛利家文書1354	古8
1	46	永享8	7 5	室町幕府御教書	平賀尾張守殿(頼宗)	(姫岳寺政落之旨)	本県士族平賀氏	平賀家文書32 (関124平賀88)	古14
1	47	永享9	2 23	大内持世安堵状	門司竹松丸殿(国親)	親父三郎四郎親	本県士族門司氏	門司家文書29	落日
1	48	嘉吉元	10 14	室町幕府御教書	毛利治部少輔殿	九州事不日令進	(旧藩主)	毛利家文書62	古8
1	49	嘉吉2	3 11	室町幕府御教書	平賀尾張守殿(頼宗)	千手城事為合力	本県士族平賀氏	平賀家文書35 (関124平賀91)	古14
1	50	嘉吉2	3 14	室町幕府御教書	平賀尾張守殿(頼宗)	馬見合戦之時被	本県士族平賀氏	平賀家文書36 (関124平賀92)	古14
1	51	「文安元」	8 19	大内教弘書状	山名殿(教清)	周布次郎去月十	本県士族周布氏	関121周布123	『関』3
1	52	「文安元」	9 14	山名常勝(教清)書状		去月十七日於筑	本県士族周布氏	関121周布121	『関』3

巻番号	年号	月日	史料名	宛所	文頭	所蔵者	文書群名	刊本
1	53	文安3	2 10	大内教弘カ宛行状△	楯生藏入正殿	長門国惣社八幡	惣社八幡宮文書	注16
1	54	「康正3」	7 29	大内教弘書状		長門国厚狭郡厚西村惣 社八幡宮々々官楯生氏	惣社八幡宮文書	
1	55	「康正3」	7 29	大内教弘書状	小野治部丞殿(資幸)	去三月以来於芸	土11安富11	文28
1	56	文正2	3 10	大内氏奉行人連署奉書	氷上山別当御坊	去三月廿一日芸	小野家文書23 (関71カ野39)	山2
1	57	寛正4	7 13	大内政弘感状	雑賀船伊介殿	如山興隆寺三重	興隆寺文書175	山3
1	58	寛正6	11 1	大内政弘安堵状△	右田中務五郎殿(弘房)	去八月廿六日於	御座家文書	『関』2
1	59	「応仁元」	10 10	大内政弘書状	天野謙岐守殿(弘氏)	七月八日備中国	右田毛利家文書7	山3
1	60	応仁元	10 10	大内政弘感状	仁保上総介殿(弘有)	八月三日摂津国	三浦家文書63 (関45三浦101)	古14
1	61	応仁元	12 27	大内政弘感状	安富備後入道殿(宗貞)	昨日於摂州中島	秘85安富14	文27
1	62		6 25	大内政弘書状	安富備後入道殿(宗貞)	雖不始之儀候去	秘85安富18	文27
1	63	「文明元」	12 20	大内政弘書状	仁保上総介殿(弘有)	昨日合戦切勝候	三浦家文書64 (関45三浦102)	古14
1	64	「文明元」	[12] [25]	大内政弘書状	仁保上総介殿(弘有)	去十九日以敵大	三浦家文書65 (関45三浦103)	古14
1	65	応仁3	4 16	大内政弘感状	船木備中守殿	去年三月十七日	末国家文書27 (関128末国37)	山3
1	66			久芳永清重忠注文		於摂州所々久芳	久芳家文書	
1	67	「文明2a」	5 6	足利義政御内書	小早川備後守殿(照平)	從芸州口相催軍	三浦家文書70 (関45三浦108)	古14
1	68	「文明2」	6 29	足利義政御内書	周布因幡守殿(和兼カ)	周防長門進発事	関121周布132	『関』3
1	69	「文明元」	12 21	畠山義就書状	仁保上総介(守)殿(弘有)	一昨日於神崎合	三浦家文書68 (関45三浦106)	古14
1	70	文明元	12 22	仁保弘有合戦手負注文		於摂州神崎文明	三浦家文書67 (関45三浦105)	古14
1	71	「文明2」	12 23	足利義政御内書	周布因幡守殿(和兼カ)	為大内左京大夫	関121周布131	『関』3

巻番号	年号	月日	史料名	宛所	文頭	所蔵者	文書群名	刊本
1	72 (文明元)	12 27	大内政弘書状	仁保上総介殿(弘有)	自去十八日為当	本県土族三浦氏	三浦家文書66 (関45三浦104)	古14
1	73 文明元	12 29	大内政弘書状△	松尾六郎殿	掃部入道南栄企 (掃部入道南栄企)	長門国阿武郡当 島農阿部某	山口多賀大社文書	注13
1	74 文明元	12 29	大内政弘書状△					注20
1	75 (文明3)	1 10	大内道頓(教幸)書状	周布左近将監殿(和兼)	今度備後合力之	(本県土族周布氏)	関121周布127	『関』3
1	76 (文明3)	2 4	足利義政御内書	益田左馬助殿(兼堯)	備後安芸周防三	(本県土族益田氏)	益田家文書125 (関7益田107)	古22
1	77 (文明3)	2 14	細川成国書状	周布因幡守殿(和兼力)	就摂州凶徒大内	(本県土族周布氏)	関121周布75	『関』3
1	78 文明2	3 15	大内政弘袖判下文	(楳杜孫七郎弘康)	下楳杜孫七郎弘	(本県土族楳杜氏)	関30楳杜20	『関』1
1	79 文明2	5 5	大内政弘書状	久芳掃部助殿(永清)	昨日十九日始彈正	(本県土族久芳氏)	久芳家文書 (関117久芳63)	『関』3
1	80 文明2	5 5	大内政弘書状	市来藤左衛門殿(家朝)	去廿五日於福島	本県土族山県氏	龍や77山県	
1	81 文明2	6 1	大内政弘書状	楳杜孫七郎殿	去(月十般)九日 始彈正少	本県土族楳杜氏	関30楳杜21	『関』1
1	82 文明2	6 8	大内政弘書状	(久芳掃部助殿(永清))	去月廿五日撰州	(本県土族久芳氏)	久芳家文書 (龍<5久芳)	
1	83 文明3	6 17	大内政弘書状	久芳掃部助殿(永清)	去十二日於上山	本県土族久芳氏	久芳家文書 (龍<6久芳)	
1	84 文明3	7 12	大内政弘書状	山形新五郎殿	杉彦七郎一所至	本県土族長氏	秘87山県	
1	85 文明4	11 15	随弘慶書状	益田治部少輔殿(貞兼)	長州西豊田事被	本県土族益田氏	益田家文書185	古22
1	86 文明5	12 13	大内政弘書状	楳杜孫七郎殿	去七日尾島(尼 崎)同大	(本県土族楳杜氏)	関30楳杜22	『関』1
1	87 文明5	12 13	大内政弘書状	(久芳掃部助殿(永清))	去七日尾島(尼 崎)同大	本県土族久芳氏	久芳家文書 (龍<5久芳)	
1	88 (文明6) ⑤	22 22	大内政弘書状	山形源五郎殿	其界之儀馳走神	本県土族長氏	秘87山県	
1	89 文明6	8 19	大内政弘書状	久芳掃部助殿(永清)	山名彈正少弼政	(本県土族久芳氏)	久芳家文書 (関117久芳64)	『関』3
1	90 文明7	5 22	大内政弘書状		去十四日於山城			

巻番号	年号	月日	史料名	宛所	文頭	所蔵者	文書群名	刊本
1	91 文明7	5 26 <sup>(2)</sup>	大内政弘書状	毛利弥次郎殿(元貞)	去十四日於山城	本県土族厚母氏	関114厚母16	『関』3
1	92 (文明7)	7 7	相良正任書状	二宮大宮司殿	一御剣一腰伯耆	長門国豊浦郡忌宮	忌宮神社文書	忌
1	93 文明8	3 5	大内政弘書状	山形源五郎殿	就石州津和野敵	本県土族長氏	秘87山県	
1	94 文明8	3 5	大内政弘書状	斎藤刑部丞殿	就石州津和野敵	長門国大津郡川 尻村農斎藤某	斎藤家文書4	山3
1	95 文明8	3 15	大内政弘書状	野原四郎殿	就石州津和野敵		譜の16野原	
1	96 文明9	4 5	大内政弘書状	門司参九郎殿(宗房)	豊前(国説)規矩 郡門司	本県土族門司氏	門司家文書30	落日
1	97	8 11	大内政弘書状△	右田兵庫頭殿(弘詮)	先月廿九日(之 説)書状		関61字野11	『関』2
1	98 文明10	8 23	大内政弘袖判下文	(末武弥三郎弘臣)	下末武弥三郎弘	本県土族末武氏	関82末武3	『関』2
1	99 文明10	9 15	大内政弘書状	市来弥三郎殿	去十三日至鷺岳	本県土族山県氏	譜や77山県	
1	100 文明10	9 17	大内氏奉行人連署奉書	野田参太郎殿(弘資)	豊前国京都郡知	本県土族南方氏	譜み90南方	
1	101 文明11	8 13	大内政弘書状	毛利右衛門四郎殿	於筑前国去年以	(本県土族林八郎右衛門)	関遣2の2林6	『関』遣
1	102 文明11	10 15	大内政弘寄進状	(酒垂山天満宮御宝前)	(奉寄進狀)周防 国佐波郡佐	社(防府天満宮)	防府天満宮文書35	山2
1	103 文明11	7 7	大内政弘袖判下文	(益成彦六行重)	下益成彦六行重	本県土族益成氏	関52益成1	『関』4
1	104 (文明14)	5 28	大内政弘書状△	右田弘詮	弘護事旨儀有之		関61字野12	『関』2
1	105 文明15	7 2	大内政弘カ下知状	久芳掃部助殿(永清)	今度九州対治進	長門国阿武郡萩 町入久芳某	久芳家文書	
1	106 文明17	6 8	大内政弘下知状		周防国府阿弥陀		周防阿弥陀寺文書45	山2
1	107 (長享元) ⑩	2 2	門司国親申状	神代次郎兵衛尉殿(弘夏)	御上洛候間我々	本県土族門司氏	門司家文書31	落日
1	108 (長享2)	2 19	大内政弘書状	伊勢守殿(伊勢貞宗)	問田大藏少輔参	多賀本大内壁書 卷末所附	大内氏宛書	料8-21
1	109 (長享2)	2 19	大内政弘書状	結城越後守殿(政広)	問田大藏少輔致	多賀本大内壁書 卷末所附	大内氏宛書	料8-21

巻番号	年号	月 日	史 料 名	宛 所	文 頭	所蔵者	文書群名	刊本
1 110	(長享2)	2 19	大内政弘感状	間田大藏少輔殿(弘胤)	上洛之後—左右	多賀本大内壁書 巻末所附	大内氏掟書	料8-21
1 111	明応2	6 11	大内義興感状	乃美備前守殿(家氏)	就御動座于近江	本県士族浦氏	浦家文書2 (関11浦57)	古11
1 112	明応2	6 11	大内義興感状	仁保左近将監殿(護郷)	就御動座于近江	本県士族三浦氏	三浦家文書80 (関45三浦118)	古14
1 113	明応2	8 20	大内義興感状△	井上河内守殿(光兼)	当月四日山名松		関3井上34	『関』3
1 114	(明応4)	4 4	大内政弘書状	竜泉寺衣鉢持者律師	尊書謹而頂戴仕	多賀本大内壁書 巻末所附	大内氏掟書	料8-21
1 115	(明応4)	5 4	大内政弘書状	菊池肥前〔後〕守殿 (重朝)	久無音之条非本	多賀本大内壁書 巻末所附	大内氏掟書	料8-21
1 116		8 13	大内政弘書状	伊勢守殿(伊勢貞宗カ)	御内書謹而以頂	多賀本大内壁書 巻末所附	大内氏掟書	
1 117	(明応6)	3 20	大内義興書状	天野六郎殿(興次)	去十五日於筑紫	本県士族毛利氏	右田毛利家文書12	山3
1 118	明応6	3 20	大内義興感状	仁保左近将監殿(護郷)	去十五日於筑紫	本県士族三浦氏	三浦家文書81 (関45三浦119)	古14
1 119	(明応6)	3 20	大内義興書状	野間彦太郎殿	去十五日於筑紫	本県士族天野氏	早稲田大学所蔵文書 (関73天野20)	辛14
1 120	明応6	3 27	大内義興感状	乃美備前守殿(家氏)	去廿三日肥前国	(本県士族浦氏)	浦家文書3 (関11浦58)	古11
1 121	(明応6)	4 19	大内義興書状	天野六郎殿(興次)	去十四日肥前国	本県士族毛利氏 五社参詣次第巻末所附	右田毛利家文書13	山3
1 122	明応6	4 19	大内氏奉行入連署奉書	伴田仲右衛門尉殿	今八幡大宮司光		周防三宮文書	注12
1 123	明応6	4 21	大内義興感状	仁保左近将監殿(護郷)	去十八日晚寅刻 (関)	(本県士族三浦氏)	三浦家文書82 (関45三浦120)	古14
1 124	明応6	6 21	大内義興袖下文	(来原治部丞盛綱)	下来原治部丞盛	本県士族来原氏	関139来原18	『関』4
1 125	(明応6)	7 26	大内義興書状	周布左近将監殿(元兼)	旧冬筑前国就念	(本県士族周布氏)	関121周布155	『関』3
1 126	明応6	9 23	大内氏奉行入連署奉書	長岡助八殿(盛勝)	筑前国中自去年		長岡家文書2 (関163長岡3)	下V

巻番号	年号	月 日	史 料 名	宛 所	文 頭	所蔵者	文書群名	刊本
1 127	明応7	9 21	大内氏奉行入連署奉書	伴田宮光殿	就御進免之御祝	五社参詣次第巻 末所附	五社参詣次第	注13
1 128	(明応7)	9 23	大内義興書状	仁保左近将監殿(護郷)	今度探題於綾部	(本県士族三浦氏)	三浦家文書83 (関45三浦121)	古14
1 129	明応8	1 25	大内義興感状	末武左衛門大夫殿(長安)	法泉寺殿御上洛	(本県士族末武氏)	関82末武4	『関』2
1 130	明応8	9 8	大内義興感状	多賀谷孫二郎殿(武重)	去月廿九日於豊	本県士族多賀谷氏 (関149多賀谷10)	多賀谷家文書1 (関149多賀谷10)	山3
1 131	明応8	9 29	大内義興感状	門司民部丞殿(宗房)	去七月廿五日至	本県士族門司氏	門司家文書51	落日
1 132	「明応9」	6 6	島津忠朝書状	大内殿(義興)	御札之旨具令拜	(古実類書所載)	安富勘解由左 衛門筆記	注12
1 133	「明応9」	12 18	大内義興書状	益田孫次郎殿(宗兼)	熊企一行候押近	(本県士族益田氏)	益田家文書248	古22
1 134	明応10	2 3	大内義興寄進状	(八幡宮菩薩御宝前)	奉寄進八幡宮菩	周防国吉敷郡上 字野令今八幡宮	今八幡宮文書	古器
1 135	(明応10)	(2)	足利高氏奉納旗裏書		明応辛酉二月一	周防国吉敷郡上 字野令今八幡宮	証29山口今八 幡2	『関』4
1 136	明応10	3 3	伊勢貞紀寄進状	今八幡別当殿	先年御当家御旗	周防国吉敷郡上 字野令今八幡宮	今八幡宮文書	古器
1 137	「明応10」	4 13	大内義興書状	益田孫次郎殿(宗兼)	津毛引見丸毛此	(本県士族益田氏)	益田家文書218	古22
1 138	(文亀元カ)	10 10	益田宗兼代々忠節之条々注文	陶殿(興房)	代々致忠節候條	(本県士族益田氏)	益田家文書203	古22
1 139	文亀元	7 6	大内義興寄進状	(氷上山妙見大菩薩)	奉寄進氷上山妙	(氷上山興隆寺)	興隆寺文書37	山3
1 140	文亀元	7 6	間田弘胤御状	氷上山別当御坊中	今日於当山御剣	(氷上山興隆寺)	興隆寺文書236	山3
1 141	文亀元	8 3	仁保長満丸(興棟)合戦注文	弘中兵部丞殿(武長)	文亀元年閏 (潤)六月	(本県士族三浦氏)	三浦家文書87 (関45三浦125)	古14
1 142	文亀元	8 13	大内義興感状	杉四郎三郎殿(長忠)	去月廿三日於豊		秘76杉英勝(関 160渡211)	『関』4
1 143	文亀元	8 13	大内義興感状	門司弥次郎殿(依親)	去月廿三日於小	本県士族門司氏	関170門司3	『関』4
1 144	文亀元	8 13	大内義興感状	乃美備前守殿(家氏)	去月廿三日於豊	(本県士族浦氏)	浦家文書4 (関11浦56)	古11



巻番号	年号	月 日	史 料 名	宛 所	文 頭	所蔵者	文書群名	刊本
1 145	明応〔文亀〕元	8 13	大内義興感状	門司民部丞殿(宗房)	去月廿三日於豊	(本県士族門司氏)	門司家文書50	落日
1 146	文亀元	8 13	大内義興感状	神代与三兵衛尉殿(武総)	豊前國馬岡〔谷〕城事			
1 147	文亀元	8 23	陶興房書状	長崎小太郎殿(勝親)	去月廿三日於豊	(本県士族山中氏)	譜々136山中	
1 148	文亀2	5 23	大内義興袖判下文	(未武左衛門大夫長安)	下末武左衛門大	(本県士族未武氏)	関82未武5	『関』2
1 149	〔永正元〕	10 7	山名豊国書状※	(大内左京大夫殿(義興))	就御入洛之儀被	(古実類書所載)	安富勘解由左衛門筆記	注12
1 150	(永正2)	3 8	間田弘胤遵行状	氷上山別当御坊中	就公方様御入洛	(氷上山興隆寺)	興隆寺文書124	山3
1 151	永正6	8 23	大内氏奉行入連署奉書	安榮平御城衆中	近日少式凶徒等	本県士族長氏	秘87山果	『関』3
1 152	(永正8)	8 14	大内義興書状	周布次郎殿(興兼)	就今度御帰洛最	(本県士族周布氏)	関121周布149	
1 153	(永正8)	8 24	大内氏老臣連署奉書	杉伯耆守殿(重清)〔味か2名〕	急度被差下飛脚	多賀本大内壁書卷末所附	大内氏宛書	
1 154	永正8	8 24	大内義興感状△	平賀尾張守殿(弘保)	今度於城州舟岡	本県士族平賀氏	平賀家文書178	古14
1 155	永正8	9 6	天野元連軍忠状△	大内左京大夫殿(義興)	天野中務太	(周防國佐波郡三田尻町深野某)	深野家文書2	中央22
1 156	(永正8)	9 13	益田宗兼合戦注文		〔大〕輔元	(本県士族益田氏)	関164深野2	古22
1 157	永正8	9 13	大内義興感状	乃美小太郎殿	就今度御上洛之	(本県士族浦氏)	浦家文書6	古11
1 158	永正8	9 13	杉興宣副状	乃美小太郎殿	今度御上洛已来	(本県士族浦氏)	浦家文書13	古11
1 159	(永正8)	9 17	足利義尹御内書	天野讀枝守殿(興次)	今度於城州船岡	本県士族毛利氏	右田毛利家文書15	山3
1 160	(永正8)	9 17	大内義興副状	天野讀枝守殿(興次)	去月廿四日於船	本県士族毛利氏	右田毛利家文書16	山3
1 161	(永正8)	9 17	足利義尹御内書	周布次郎殿(興兼)	今度於城州船岡	(本県士族周布氏)	関121周布150	『関』3
1 162	(永正8)	9 17	足利義尹御内書	平賀尾張守殿(弘保)	今度於城州船岡	(本県士族平賀氏)	平賀家文書19	古14
1 163	永正8	9 17	陶興房感状	江良藤兵衛尉殿	去月廿四日至城	長門國大津郡三見村農江良某	江良家文書	注20
1 164	永正8	9 21	内藤興盛感状	勝間田右馬(春実)	去月十六日至丹		関170勝間田10	『関』4

巻番号	年号	月 日	史 料 名	宛 所	文 頭	所蔵者	文書群名	刊本
1 165	永正8	9 23	大内義興袖判同氏奉行入連署奉書	(篠原四郎長守)	御在洛供奉刺諸	石見國迹摩郡溫泉津中島某	中島家文書1	山2
1 166	永正8	9 23	大内義興感状	廣敵寺祥省藏主	就在洛之為寺役	本県士族横山氏	譜上7横山	
1 167	永正8	9 23	大内義興感状	安富彈正忠殿(弘誠)	在京奉公刺諸家	(本県士族安富氏)	秘85安富29	文27
1 168	永正8	9 23	大内義興感状	安富新三郎殿(弘季)	在京奉公殊依河	(本県士族安富氏)	秘85安富48	文27
1 169	永正8	9 23	大内義興感状	池永三郎殿	在洛以來奉公刺		池永家文書1	山3
1 170	永正8	9 23	大内義興感状	相杜信濃守殿	就上洛之代官相	(本県士族相杜氏)	関30相杜73	『関』1
1 171	永正8	9 23	大内義興感状	渡辺新三郎殿(重)	就上洛為代官原		関166渡辺1	『関』4
1 172	永正8	9 23	大内義興感状	小野小次郎殿(資種)	去春以來在洛奉	(本県士族小野氏)	小野家文書24	山2
1 173	永正8	9 23	大内義興感状	来原藤六殿(盛連)	在京奉公刺諸家		関62来原10	『関』2
1 174	永正8	9 23	大内義興感状	楊井弥七殿	在京奉公刺有諸		関106楊井13	『関』3
1 175	永正8	9 23	大内義興感状	櫛辺藤藏入殿	在京奉公刺有諸	(本県士族櫛辺氏)	関135櫛辺8	『関』3
1 176	永正8	9 23	大内義興感状	多賀谷宮内少輔殿(武重)	和泉堺南庄在津	(本県士族多賀谷氏)	多賀谷家文書3	山3
1 177	永正8	9 23	大内義興書状	益田治部少輔殿(宗兼)	去月廿四日於船	(本県士族益田氏)	益田家文書259	古22
1 178	〔永正8〕	9 23	大内義興書状	周布次郎殿(興兼)	去月廿四日於船	(本県士族周布氏)	関121周布151	『関』3
1 179	永正8	9 23	大内義興感状	都野又四郎殿	御入洛以來在京		都野家文書4	山3
1 180	(永正8)	10 5	細川高国書状	仁保太郎殿(興棟)	去八月廿四日自	(本県士族三浦氏)	三浦家文書90	古14
1 181	(永正8)	10 5	細川高国書状	出羽孫次郎殿(祐盛)	去八月廿四日徒		関43出羽79	『関』2
1 182	(永正9)	1 21	大内義興書状	益田治部少輔殿(宗兼)	賢息仮名并御字	本県士族益田氏	益田家文書267	古22
1 183	〔永正9〕	1 23	弘中武長書状	(益田殿(宗兼))	芸石御旁可有下	本県士族益田氏	益田家文書269	古22
1 184	(永正9)	1 23	陶興房書状	益田越中入道殿(全田)	今度御入洛以來	本県士族益田氏	益田家文書195	古22



巻番号	年号	月日	史料名	宛所	文頭	所蔵者	文書群名	刊本
1	185 (永正9)	1 23	陶興房書状	益田治部少輔殿 (宗兼)	御参洛以来毎々	本県士族益田氏	益田家文書268 (関7益田124)	古22
1	186 (永正11)	9 3	大内氏奉行入連署奉書	陶兵庫頭殿 (弘詮)	従公方様氷上山	氷上山 (興隆寺)	興隆寺文書234	関J3
1	187 (永正12)	4 14	大内義興書状	周布式部少輔殿 (興兼)	高橋民部少輔元	本県士族周布氏	関121周布153	関J3
1	188 (永正12)	1022 ※	足利義植三条御所御移徙 次第※	(益田治部少輔殿 (宗兼))	永正十二年十二	(本県士族益田氏)	益田家文書264	古22
1	189 永正14	8 11	室町幕府奉行入連署奉書	益田治部少輔殿 (宗兼)	石見国守護職事	(本県士族益田氏)	益田家文書275	古22
1	190 (永正14)	⑩ 13	大内義興書状	天野讃岐守殿 (興次)	就武田形部少輔	(本県士族毛利氏)	右田毛利家文書18	山3
1	191 永正16	10 12	大内義興袖判下文	(安富源三興宗)	下安富源三興宗	(本県士族安富氏)	秘85安富51	文27
1	192 永正17	5 13	大内氏奉行入連署奉書	氷上山別当御坊	当山領段錢課役	(氷上山興隆寺)	興隆寺文書126	山3
1	193 大永2	9 23	大内義興書状	多賀谷宮内少輔殿 (武重)	去三月十八日芸	本県多賀谷氏	多賀谷家文書4 (関149多賀谷13)	山3
1	194 大永2	9 23	大内義興書状	能美彈正忠殿	去四月六日至芸	本県	関70能美9	関J2
1	195 大永3	8 8 (6)	陶興房書状	加藤善五郎殿	昨日五芸州土毛	本県士族阿曾沼氏	加藤家文書1 (譜あ6阿曾沼)	広V
1	196 大永3	10 4	大内氏奉行入連署奉書	長崎弥八郎殿 (元康)	就海上棚之儀毎	(本県士族山中氏)	譜な136長崎・ 譜や136山中	広V
1	197 大永3	10 13	大内氏奉行入連署奉書	長崎弥八郎殿 (元康)	去三日至嚴島敵	(本県士族山中氏)	譜や136山中	広V
1	198 大永4	5 13	陶興房書状	加藤将監殿	去六日於芸州大	本県士族阿曾沼氏	加藤家文書2 (譜あ6阿曾沼)	広V
1	199 (大永4)	6 7	大内氏奉行入連署奉書	光井三郎次郎殿 (兼種)	去年大永三以来	本県士族安富氏	土11安富17	文28
1	200 (大永4)	8 10	仁保興奉合戦手負注文	陶毛張守殿 (興房)	於大永四年七月	(本県士族三浦氏)	三浦家文書95 (関45三浦33)	古14
1	201 (大永4)	8 12	仁保興奉合戦手負注文	陶尾張守殿 (興房)	於大永四年七月	(本県士族三浦氏)	三浦家文書96 (関45三浦134)	古14
1	202 大永4	8 12	内藤興盛合戦手負注文	陶尾張守殿 (興房)	於芸州桜尾要書	周防国玖珂郡山 代本郷市神田某	神田家文書	地1
1	203 大永5	3 23	大内義興袖判下文	(福島右京進親長)	下福島右京進親		譜ふ16福島	広V

巻番号	年号	月日	史料名	宛所	文頭	所蔵者	文書群名	刊本
1	204 大永5	3 23	杏屋防範軍忠状	弘中越後守殿 (武長)	従大永三八月一		杏屋家文書4 (関137杏屋8)	山2
1	205 大永5	8 7	天野興定合戦手負注文※	陶尾張守殿 (興房)	於芸州志芳庄興	(本県士族毛利氏)	右田毛利家文書21	山3
1	206 (大永5)	8 27	天野興定合戦手負注文※	陶尾張守殿 (興房)	芸州於志芳庄別 就世能面相働	(本県士族毛利氏)	右田毛利家文書22	山3
1	207 (大永5)	12 21	陶興房書状	井上七郎三郎殿	(動) 任		関126井上7	関J3
1	208 (大永6) (永正年間)	5 13	大内義興書状	宗像四郎殿 (正氏)	去年六月至当国	長門阿武郡萩宗 像氏	宗像大社文書 136	宗大1
1	209 大永6	7 9	大内氏奉行入連署奉書	光井三郎次郎殿 (兼種)	去五日至草津敵	本県士族安富氏	土11安富18	文28
1	210 大永6	9 29	松崎天満宮執行坊重雄申状	野田兵部少輔殿 (興方)	※一従貞治三年	周防佐波郡宮市松 崎旧社僧円染坊	証26天満宮社 僧円染坊81	関J4
1	211 (大永6)	(9) (29) ※	松崎天満宮執行坊重雄申状	(野田兵部少輔殿 (興方))	※然者今度御進	周防佐波郡宮市松 崎旧社僧円染坊	証26天満宮社 僧円染坊81	関J4
1	212 (大永7)	2 8	大内氏奉行入杉興重奉書	光井三郎二郎殿 (兼種)	於新城可被差籠	本県士族安富氏	土11安富19	文28
1	213 (大永7)	2 10	天野興定合戦手負注文※	陶尾張守殿 (興房)	芸州阿南郡熊野	(本県士族毛利氏)	右田毛利家文書23	山3
1	214 大永7	2 10	斎藤高利軍忠状	弘中越後守殿 (武長)	従大永三八月一	長門阿武郡萩町 斎藤某	関160斎藤7	関J4
1	215 大永7	2 13	大内義興書状	脇三郎五郎殿 (房利)	去九日熊野要書	本県士族	関62脇5	関J2
1	216 大永7	3 15	大内義興書状	石川又市	去 (月説) 七日於 芸州新		関163石川13	関J4
1	217 大永7	3 23	益田尹兼合戦手負注文	陶尾張守殿 (興房)	芸州世能島子城	(本県士族益田氏)	益田家文書278	古22
1	218 大永7	3 24	天野興定合戦手負注文※	陶尾張守殿 (興房)	於島子要書攻口	(本県士族毛利氏)	右田毛利家文書25	山3
1	219 大永7	4 6	大内氏奉行入杉興重奉書	脇三郎五郎殿 (房利)	於芸州島子城詰	(本県士族)	脇家文書2 (譜わ8脇)	山3
1	220 (大永7)	5 13	仁保興奉合戦手負注文	陶尾張守殿 (興房)	芸州府要書白井	(本県士族三浦氏)	三浦家文書97 (関45三浦135)	古14
1	221 大永7	5 13	天野興定合戦手負注文※	陶尾張守殿 (興房)	手負分捕之注文	(本県士族毛利氏)	右田毛利家文書26	山3
1	222 大永7	7 18	野田興方合戦手負注文	杉兵庫助殿 (興重)	於仁保島并国府		冷泉家文書10 (関102冷泉122)	山2

巻番号	年号	月	日	史料名	宛所	文頭	所蔵者	文書群名	刊本
1	223 (大永7)	(8)	(13)	大内義興書状	志道大藏少輔殿	去九日於備後国		関16志道64	『関』1
1	224 大永7	8	13	陶興房感状	賀藤左近将監殿	去九日於備州三	本県士族阿曾沼氏 (譜あ6阿曾沼)	加藤家文書3 (譜あ6阿曾沼)	『関』1
1	225 「大永7」	8	22	陶興房書状	志道大藏少輔殿	去九日於和智郷	本県士族真鍋氏	関16志道65	『関』1
1	226 大永7	9	10	大内義興感状	林清右衛門殿尉(治総)	去二月七日於芸	本県士族毛利氏	譜ま8真鍋	『関』1
1	227 大永7	11	27	天野興定合戦手負注文※	陶尾張守殿(興房)	於備州三吉表合	(本県士族毛利氏)	右田毛利家文書27	山3
1	228 大永7	11	28	仁保興奉合戦手負注文	陶尾張守殿(興房)	昨日廿七備州三	(本県士族三浦氏)	三浦家文書98 (関45三浦136)	古14
1	229 「大永8」	8	22	大内氏奉行入連署奉書	光井三郎二郎殿(兼種)	長々在城辛勞之	本県士族安富氏	士11安富20	文28
1	230 享禄元	10	2	大内義隆書状△	井上新三郎殿(元義)	其方事為毛利家	本県士族安富氏	関93井上35	『関』3
2	1 正平8	9	22	足利直冬書下	興隆寺院主	当寺事可為祈願	周防国吉敷郡御堀 村水上山興隆寺	興隆寺文書207	山3
2	2 (正平11a)	10	16	大内弘世書状	二宮座主宮内卿律師御房	長州対治事任旧	長門府中真言宗神宮寺	忌宮神社文書	忌
2	3 貞治3	3		門司親尚軍忠状		下総左近将監親	本県士族門司氏	門司家文書17	落日
2	4 貞治4	4		門司親尚軍忠状		門司下総左近将	本県士族門司氏	門司家文書18	落日
2	5 (永和元)	11	20	細川頼之書状	益田孫次郎殿(兼見)	鎮西合力事可令	本県士族益田氏	益田家文書53 (関7益田195)	古22
2	6 (康暦2)	8	15	大内義弘書状	周布入道殿(士心)	道助方へ状事承	(本県士族周布氏)	関121周布66	『関』3
2	7 (康暦2)	8	15	大内義弘書状	周布彈正少弼殿(兼仲)	御出陣事悦入候	(本県士族周布氏)	関121周布67	『関』3
2	8 (康暦2)	8	27	大内義弘書状	周布入道殿(士心)	其境事其後如何	(本県士族周布氏)	関121周布60	『関』3
2	9 (康暦2)	9	2	大内義弘書状	周布入道殿(士心)	其境事委承了自	(本県士族周布氏)	関121周布70	『関』3
2	10 (康暦2)	10	8	大内義弘書状	周布入道殿(士心)	喜便宜申候抑下	(本県士族周布氏)	関121周布78	『関』3
2	11 (永徳元)	3	17	大内義弘書状	須布殿	以上肥申子細愈	(本県士族周布氏)	関121周布61	『関』3
2	12 (康暦2)	3	24	大内義弘書状	周布入道殿(士心)	度々進状候定参	(本県士族周布氏)	関121周布72	『関』3
2	13 康暦2	4	2	美作権守某書状	陶山佐渡守殿(弘高)	石見国益田越中	本県士族益田氏	益田家文書31	古22
2	14 康暦2	5	14	大内義弘書下	益田越中入道殿(祥見)	益田越中入道祥	本県士族益田氏	益田家文書32	古22
2	15 「永徳2」	①	12	大内義弘書状	人々御中	石見国益田越中	本県士族益田氏	益田家文書34	古22

巻番号	年号	月	日	史料名	宛所	文頭	所蔵者	文書群名	刊本
2	16 (永徳2)	①	29	大内氏奉行入森良智書状	平井入道殿(道助)	敬益田入道殿本	本県士族益田氏	益田家文書35	古22
2	17 「永徳2」	12	8	大内義弘書状	平井備前入道殿(道助)	益田越中入道祥	本県士族益田氏	益田家文書36	古22
2	18 至徳2	3	20	大内満弘直状		太刀一腰進之候	本県士族益田氏	譜ま28益田	
2	19 明德4	10	19	和泉堺御犬追物日記		和泉堺御犬追物 (犬追物御手組事)		後鏡101	料7-1
2	20 明德4	10	21	和泉堺御犬追物日記		和泉堺御犬追物		後鏡101	料7-1
2	21 明德3	8	5	大内義弘起請文※		敬白起請文事今	(旧藩主)	毛利家文書1334	古8
2	22 (永享3a)	2 (6)	3	内藤盛賀書状	益田殿(兼理カ)	去年長々御在陣	本県士族益田氏	益田家文書89	古22
2	23 応永5	11	30	大内氏奉行入連署奉書	一宮大宮司殿	今度九州御合戦	長門国豊浦郡神乃村住 吉神社旧大宮司山田氏	住吉神社文書64	住上
2	24 (応永9)	12	6	畠山徳元(基国)書状	益田越中入道殿(道兼)	阿国対治事令同	(本県士族益田氏)	益田家文書14 (関7益田198)	古22
2	25 (応永9)	7	13	畠山徳元(基国)書状	益田殿(道兼)	無差事候(之殿) 間不申	本県士族益田氏	益田家文書71 (関7益田196)	古22
2	26 応永16	3	20	足利義持感状△	大内介殿	過九十八日之夜	本県士族上山氏		
2	27 応永28	12	11	大内持世和歌※		歌十三首每一首	長門国豊浦郡豊 浦忌宮神社	忌宮神社文書	
2	28 永享2	6	9	某感状△	深野千松丸殿	豊後別府之金々	周防国佐波郡三 田所町深野某	深野家文書1 (関164深野1)	中央22
2	29 「永享3」	7	28	内藤智得(盛身)書状	益田殿(兼義)	御内書到来候令	本県士族益田氏	益田家文書115	古22
2	30 (永享3a)	7	16	足利義教御内書	毛利小法師殿	於筑前国合戦事	(旧藩主)	毛利家文書356	古8
2	31 (永享4)	3	12	大内持世書状	安富石見入道殿(高文)	今度事不慮子細	本県士族安富氏甲 平尾(主)毛利家人	士11安富10	文28
2	32 (永享4a)	5	12	足利義教御内書	毛利小法師殿	大内新介同中務	(旧藩主)	毛利家文書355	古8
2	33 (永享5)	3	9	足利義教御内書	小早川又太郎殿(熙平)	大内修理大夫九	周防国吉敷郡山 口町万代利七	萬代家手鑑23	山2
2	34 永享6	9	26	室町幕府御教書	麻生上総介殿「家春」	今月六日鞍持合	筑前国麻生三右衛門	麻生家文書20	麻生

巻番号	年号	月日	史料名	宛所	文頭	所蔵者	文書群名	刊本
2 35		12 12	足利義教御内書	麻生十郎殿(弘家)	於三瀬合戦之時	筑前国麻生三右衛門	麻生家文書19	麻生
2 36	永享9	2 23	大内持世安堵状	門司竹松丸殿(国親)	親父三郎四郎親	本県士族門司氏	門司家文書29	落白
2 37		9	大内持世書状	衣鉢侍者禪師	謹啓上(候殿)抑 開堂之	周防国吉敷郡小 鷗村關雲寺	証30泰雲寺1	『関』4
2 38		2 20	大内教弘書状	毛利治部丞殿(元秀)	条々委細承候意	(本県士族厚母氏)	厚母家文書1 (関114厚母17)	山3
2 39		4 3	大内教弘書状△※	右田弘房	※九州到来有之		関61宇野9	『関』2
2 40	(文安元)	8 19	大内教弘書状	安富彈正忠殿	一昨日十七於筑	本県士族安富氏	秘85安富6	文27
2 41		11 27	大内教弘書状	氷上山(子之)別当御坊	為祈禱御参籠之	周防国吉敷郡御堀 村氷上山興隆寺	興隆寺文書220	山3
2 42		1 1	大内教弘書状	柳辺孫五郎殿	昨日於芸州檜山	(本県士族柳辺氏)	関135柳辺11	『関』3
2 43		1 24	大内教弘書状	仁保宮内少輔殿(弘有)	開田口へ陣取 (執)定	本県士族三浦又 右衛門	三浦家文書48 (関45三浦86)	古14
2 44	〔寛正6〕	9 17	大内政弘書状	内藤弥七殿(弘矩)	昨日於井付合戦	(本県士族内藤氏)	関99内藤55	『関』3
2 45	文正元	3 27	大内氏老臣連署奉書	内藤駿河入道殿(道円)	氷上山興隆寺三	周防国吉敷郡御堀 村氷上山興隆寺	興隆寺文書91	山3
2 46	文正2	3 10	大内氏奉行人連署奉書	氷上山別当御坊	当山興隆寺三重	周防国吉敷郡御堀 村氷上山興隆寺	興隆寺文書175	山3
2 47	文正2	4 5	対馬為信・宮崎道俊連署状		当宮領田島村内	周防国吉敷郡御堀 村氷上山興隆寺	興隆寺文書62	山3
2 48	応仁元	4 27	大内政弘感状		今度頼忠已下凶	本県士族松原藤雄 余(近藤清吉)旧蔵	松原家文書	幸13
2 49	(文明元)	10 23	足利義親御内書	益田又次郎殿(貞兼)	摂州令進亮有台	本県士族益田氏	益田家文書128 (関7益田116)	古22
2 50	(文明2 <sub>左</sub> )	1 6 (2)	大内政弘書状	右田左馬助殿(ほか3名)	至鳥養被押渡候	(本県士族安富氏)	秘85安富15	文27
2 51	(文明2)	1 26	大内政弘感状	仁保上総介殿(弘有)	就今度山名弾正	(本県士族三浦氏)	三浦家文書69 (関45三浦107)	古14
2 52	(文明2)	4 24	大内政弘書状	逆簀当城衆中	就吐田植原弓矢		関60仁保30	『関』2

巻番号	年号	月日	史料名	宛所	文頭	所蔵者	文書群名	刊本
2 53	(文明2)	5 6	足利義教御内書	小早川備後守殿(照平)	從芸州御(々々)相 催軍	(本県士族三浦氏)	三浦家文書70 (関45三浦108)	古14
2 54	(文明2)	6 29	足利義教御内書	周布因幡守殿(和兼方)	周防長門進亮事	本県士族周布氏	関121周布132	『関』3
2 55	(文明2)	12 23	足利義教御内書	周布因幡守殿(和兼方)	為大内左京大夫	本県士族周布氏	関121周布131	『関』3
2 56	(文明2)	2 4	足利義政御内書	益田左馬助殿(兼亮)	備後安芸周防三	(本県士族益田氏)	益田家文書125 (関7益田107)	古22
2 57		3 3	内藤道円書状	仁保上総介殿(弘有)	去正月二日於橘	(本県士族山県氏)	関77山県	広V
2 58	(文明2)	2 14	細川政国書状	周布因幡守殿(和兼方)	就摂州凶徒大内	(本県士族周布氏)	関121周布75	『関』3
2 59	(文明2)	6 1	大内政弘書状	市来藤左衛門尉殿(家朝)	今度中島事大儀	本県士族山県氏	関77山県	広V
2 60		6 25	大内政弘書状	市来藤左衛門尉殿(家朝)	被加竹原城候之	本県士族山県氏	関77山県	広V
2 61	(文明3 <sub>左</sub> )	7 16	大内政弘書状	益田治部少輔殿(貞兼)	其罪之儀申談候 (之)	本県士族益田氏	益田家文書192	古22
2 62		7 22	大内政弘書状	市来藤左衛門尉殿(家朝)	今度馳加高崎城	本県士族山県氏	関77山県	広V
2 63		9 24	市来家朝書状	保寿寺(以参周有)	我々事雖無足候	本県士族山県氏	関77山県	広V
2 64		11 19	大内政弘書状	仁保上総介殿(弘有)	市来藤左衛門尉	本県士族山県氏	関77山県	広V
2 65	文明2	12 22	大内氏奉行人連署奉書	高石彦右衛門尉殿(忠幸) ・井原丹後守殿	嘉島上宮寺領福	本県士族白杵平 左衛門	関150白杵19	『関』4
2 66	文明3	1 17	陶弘護書状	仁保長王丸殿(護郷)	仁保庄内為割分	本県士族三浦氏	三浦家文書78 (関45三浦116)	古14
2 67	文明3	3 26	大内政弘袖判下文	(市来伊豆守家朝)	下市来伊豆守家	本県士族山県氏	関77山県	広V
2 68	文明2	6	大内政弘袖判下文	(市来伊豆守家朝)	下市来伊豆守家	本県士族山県氏	関77山県	広V
2 69	文明4	5 19	大内氏奉行人連署奉書	杉右京亮殿	綴喜郡薪妙梁院	本県士族白杵氏	関77山県	古8
2 70	文明7	11 24	毛利豊元護状※	千寿丸殿(毛利弘元)	※右今度豊元大	(旧藩主)	毛利家文書150	古8
2 71	(文明8)	3 (5)	大内政弘書状	益田越中守殿(兼亮)	津和野敵対治 (次郎)本	本県士族益田氏	益田家文書181	古22
2 72	文明11	8 13	大内政弘感状	毛利右衛門四郎殿	於筑前国去年 (以来殿)任	本県士族八郎 右衛門	関22の2林6	『関』遺
2 73	文明12	2 9	大内政弘袖判下文	(讀井新左衛門尉殿重)	下讀井新左衛門	古実類書所載	讀井家文書1	山2

巻番号	年号	月日	史料名	宛所	文頭	所蔵者	文書群名	刊本
2	74		8 13 大内政弘書状	伊勢守殿(伊勢貞宗カ)	御相伴衆事任普	多賀本大内壁書 (巻末所附)	大内氏掟書	
2	75 (文明10a)	11 20	内藤弘矩書状	山形源五郎殿	至少貳乱入刻披 当社往昔已 (以)来之	長門国一宮七冊 証文奥書 豊前国企救郡貴 村黒水金蔵	関148山形4	『関』4
2	76 文明13	7 20	大内政弘外題安堵				住吉神社文書162	住上
2	77 文明15 (10)	1 11	黒水祐泉置文	黒水掃部助殿	連々申自訴次第	山口県土族矢野氏 周防国分寺(マ)宮	黒水家文書	料8-10
2	78 文明15	11 13	大内政弘袖判下文	(矢野兵庫允房近)	下矢野兵庫允房	周防国分寺(マ)宮	諱や14矢野	
2	79 文明17	6 8	大内政弘下知状		周防国府阿弥陀	周防国吉敷郡宮 野下村常栄寺	諱や14矢野 周防阿弥陀寺文書45	山2
2	80 文明17	11 15	大内政弘下知状	大家出雲守殿	為山名中書合力	周防国吉敷郡上 字野合麓大通院	常栄寺文書8	山3
2	81 文明18	2 13	室町幕府奉行人連署奉書	周布次郎殿(元兼)	大将御拝賀要脚		関121周布141	『関』3
2	82 文明18	2 30	大内政弘下知状	久芳掃部助殿「永清」	就雜説風聞之儀	(本県土族久芳氏)	久芳家文書 (関117久芳65)	『関』3
2	83 文明18	11 21	大通院周廣段錢皆済状	周布次郎殿	納大将御拝賀料	周防国吉敷郡上 字野合麓大通院	関121周布142	『関』3
2	84 文明18		鐔銘		文明十八年大内	井関某		探古
2	85 延徳3	2	氷上山上宮上書棟札※		氷上山上宮上書	(氷上山興隆寺)	興隆寺文書	防長
2	86 延徳3	3 27	長門国阿武郡三見村蔵王 権現屏銘		奉安置仏師播磨 就御勅座後(依 殿)為御	長門国阿武郡三 見村蔵王扉 豊前国企救郡吉田村 龍王社旧社官平野氏	蔵王権現文書	『由』6
2	87 延徳4	1 22	大内氏奉行人連署奉書	吉田八幡宮大宮司		御神本兵庫助兼 大日本国周防州	平野家文書8	豊前2
2	88 明応2	2 3	大内政弘感状			本県土族遠田某	諱と12遠田	
2	89 明応3	5 2	氷上山興隆寺洪鐘銘			氷上山(興隆寺)	興隆寺文書	防長
2	90 明応3	8 13	小川郷八幡宮鏡銘		謹奉施入御鏡一	社		
2	91 明応3	8 23	大追物手組日記		大追物手組事	日置流伝書		
2	92 明応3	9 9	大追物手組日記		大追物手組事	日置流伝書		

巻番号	年号	月日	史料名	宛所	文頭	所蔵者	文書群名	刊本
2	93 明応3	10 5	大追物手組日記		大追物手組事	日置流伝書		
2	94 明応3	10 24	大追物手組日記		大追物手組事	日置流伝書		
2	95 明応3	10	氷上山興隆寺衆太鼓胴内銘		大日本国周防州	氷上山所蔵衆太鼓裏銘	興隆寺文書	防長
2	96 明応3	11 20	大追物手組日記		大追物手組事孔	日置流伝書		
2	97 明応3	11 20	大追物手組日記		大追物手組事明	日置流伝書		
2	98 明応3	11 23	大追物手組日記		大追物手組事	(日置流伝書)		
2	99 明応3	11 23	大追物手組日記		大追物手組事	(日置流伝書)		
2	100 明応4	5 5	大追物手組日記		大追物手組之事	日置流伝書		
2	101 明応5	10 9	益田宗兼殿承次第披露条々		益田孫次郎宗兼	本県土族益田氏	益田家文書246	古22
2	102 (明応9)	10 25	大内義興軍勢催促状	櫛辺藤蔵人殿	敵至門司六郷相	本県土族櫛辺氏	関134櫛辺13	『関』3
2	103 (明応9)	10 25	大内義興軍勢催促状	長崎小太郎殿(勝親)	敵至門司六郷相	本県土族長崎氏	諱な136長崎	
2	104 (明応8)	12 24	大内義興書状	平賀蔵人大夫殿(弘保)	就今度九州之儀	本県土族平賀氏	平賀家文書48 (関124平賀138)	古14
2	105 (明応6)	4 3	大内義興書状	益田孫次郎殿(宗兼)	最前御渡梅以来	本県土族益田氏	益田家文書200 (関7益田161)	古22
2	106 (文亀2a)	4 23	大内義興書状	乃美備前守殿(家氏)	長々在陣窮屈令	本県土族乃美氏	浦家文書5 (関11浦59)	古11
2	107 明応6	6 5 (21)	大内氏奉行人連署奉書	王丸中務丞殿	去年十一月下旬	福岡県土族古川 モト王丸氏	王丸家文書	宰14
2	108 (明応6)	7 26	大内義興書状	益田孫次郎殿(宗兼)	旧冬筑前国就念	本県土族益田氏	益田家文書202 (関7益田159)	古22
2	109 (明応7)	4 7	大内義興書状	天野式部大夫殿(元連)	至五龍城三村左	本県土族毛利氏	関73天野17	『関』2
2	110 (明応7)	7 13	大内義興書状	平賀新四郎殿(弘保)	矢戸筑後守為合	本県土族平賀氏	平賀家文書49 (関124平賀141)	古14
2	111 明応8	3 10 (22)	大内義興感状	[河津六太郎殿]	去年十二月五日	宗像追考記(マ)宮	河津家古文書	宗史2
2	112	3 16	大内義興力書状	竜泉寺衣鉢侍者禅師	尊書謹而拝見仕	熊本大内壁書 福岡県土族古川 モト王丸氏	大内氏掟書	
2	113 明応8	11 26	鳥田通宗書状	王丸中務丞殿	御一跡之事御子		児3王丸家文書	

巻番号	年号	月日	史料名	宛所	文頭	所蔵者	文書群名	刊本
2 114	明応8	11 27	大内義興感状	永安次郎殿	去十九日於筑前	本県士族長安氏		
2 115	明応9	3 16	武田元信書状	小早川又太郎殿(扶平)	就今出川殿防州	小早川家証文3	小早川家証文247	古11
2 116	明応9	4 10	足利義尹御内書	益田孫次郎殿(宗兼)	至防州下向候了	本県士族益田氏	益田家文書226	古22
2 117	明応9	10 25	大内氏老臣連署奉書	櫛辺藤藏入殿	至門司六郷就御	本県士族櫛辺氏	関7益田11.8)	関J3
2 118	文亀元	8 10	室町幕府奉行人連署奉書	小早川又太郎殿(扶平)	就義興退治之儀	本県士族國貞半左衛門氏	関34櫛辺14	関J3
2 119	文亀元	8 13	大内義興感状	岡部彦左衛門尉殿	去月廿三日於豊	筑前怡土郡千里村岡部氏	関22の2国貞20	関J遣
2 120	文亀元	8 13	大内義興感状	王丸中務丞殿	去閏六月廿四日	福岡県士族古川モト王丸氏	児3王丸家文書	宰14
2 121	「永正元」	10 7	山名豊国書状	大内左京大夫殿(義興)	就御入洛之儀被	古実類書所載	安富勘解由左衛門筆記	注12
2 122	「永正2」	2 29	大内氏奉行人連署奉書	間田大藏少輔殿(弘胤)	就公方様御上洛	氷上山(興隆寺)	興隆寺文書200	山3
2 123	「永正2」	3 8	間田弘胤遵行状	氷上山別当御坊中	就公方様御上洛	氷上山(興隆寺)	興隆寺文書124	山3
2 124	「永正4」	12 13	山名致豊書状	山内新左衛門尉殿(豊通)	就公方様御上洛		高洲家文書(関遣4の2高洲29)	関J遣
2 125	永正4	12 16	大内氏奉行人連署奉書	仁保太郎殿(興棟)	御料所熊毛郡麻	本県士族三浦氏	三浦家文書89	古14
2 126	「享祿6」	7 20	大友義鑑書状	熊谷民部少輔殿「膳直」	就江州公方様御	諸家証文	熊谷家文書118	古14
2 127	「永正」 「大永7」	6 27	大内義興書状	天野六郎殿(隆綱)	去廿一日於府中	本県士族毛利氏	巨27右田毛利譜録	広V
2 128	「永正8」	7 13	大内義興感状	多賀谷宮内少輔殿(武重)	今度敵動之時於	本県士族多賀谷氏	多賀谷家文書2	山3
2 129	「永正8」	9 17	足利義尹御内書	周布次郎殿「興兼」	今度於城州船岡	本県士族周布氏	関121周布150	関J3
2 130	永正8	9 23	大内義興感状		在京馳走利有調	本県士族冷泉氏 〔内藤氏〕	関99内藤54	関J3
2 131	永正8	9 23	大内義興感状		在京馳走殊諸家	関八十一	関81三輪1	関J2

巻番号	年号	月日	史料名	宛所	文頭	所蔵者	文書群名	刊本
2 132	永正8	9 23	大内義興感状	矢富孫十郎殿	在洛奉公剩諸家	筑前怡土郡三坂村農家矢富氏	弥富家文書	料9-3
2 133	永正8	9 23	大内義興感状	岡部彦左衛門殿	在洛奉公殊諸家	筑前怡土郡千里村岡部家	児1岡部氏古文書	料9-3
2 134	永正8	9 23	大内義興袖判同氏奉行人連署奉書	篠原四郎長守)	御在洛供奉剩諸	石見国速摩郡温泉津木津屋平左衛門	中島家文書1	山2
2 135	永正8	10 5	大内義興奉書△	新原左馬助殿	今度於洛北船岡	筑前博多釜屋甚八	土14新原	料9-3
2 136	「永正8」	10 5	細川高国書状	仁保太郎殿(興棟)	去八月廿四日自	(本県士族三浦氏)	三浦家文書90	古14
2 137	永正10	8 2	大内義興感状	武藤次郎殿	数年於岩戸在城	筑前仙田一郎	関45三浦128)	古14
2 138	永正10	5 25	室町幕府奉行人連署奉書	益田治部少輔殿(宗兼)	高橋民部少輔元	本県士族益田氏	土14仙田旧蔵	宰14
2 139	永正16	3	長州阿弥陀寺别当秀益申状※	陶安房守殿(弘詮)	当山建立之由来	長門豊浦郡阿弥陀寺町赤間神社	益田家文書274	古22
2 140	永正17	12 8	大内氏奉行人連署奉書	飯田大炊助殿(興秀)	豊前国中寺社事	豊前国企救郡吉田村造王社旧社家平野氏	赤間神宮文書63	赤間
2 141	大永2	2 13	大内義興寄進状	(妙見大菩薩御宝前)	奉寄准妙見大菩薩	氷上山興隆寺	平野家文書12	豊前2
2 142	「大永2分」	8 16	大内義興書状	矢戸左衛門尉殿(元源カ)	就佐東之儀差上	興隆寺文書39	関24矢戸4	山3
2 143	「大永3分」	9 23	陶興房書状	長崎弥八郎殿	去廿日夜為擲被	本県士族山中氏	譜や136山中	関J1
2 144	「大永4」	5 晦	大内義興書状	周布彦次郎殿「武兼」	三隅(与郎)福屋和隆之	本県士族周布氏	関121周布158	関J3
2 145	大永7	5 13	天野隆重軍忠状カ※	陶尾張守殿(興房)	於別府台戦之時			
2 146	「大永8分」	5 23	大内義興書状	小早川安芸守殿(弘平)	備後面之儀此時		小早川家文書476	古11
2 147	「大永7」	9 3	大内義興書状	山内次郎四郎殿(豊通)	於伊多喜于今御	本県士族山内氏	関13山内257)	古15
2 148	大永7	6 27 (28)	杉興長書状	(鳥田玄蕃允殿(種通))	從雷山御本尊御	筑前怡土郡雷山千如寺	雷山千如寺文書	大非
2 149	「天文元」	11 3	大内義隆書状	城主中	至当城敵取懸之	筑前士族永未氏	土14永未	



巻番号	年号	月 日	史 料 名	宛 所	文 頭	所蔵者	文書群名	刊本
2 150	天文2	3 24	麻生氏家臣某春正奉書	入江大膳殿	入江孫四郎去廿	本県士族入江氏	譜い211入江	
2 151	天文2	11 27	大内義隆感状	林日向守殿(安治)	去九月十六日至	本県士族真鍋氏	譜ま8真鍋	
2 152	天文3	4 旬	山口今八幡宮鐫口銘	(防州山口今八幡大菩薩御宝前)	以奉寄進鐫口防	山口今八幡宮	今八幡宮資料	『由』3
2 153	天文3	6 14	大内義隆感状	吉田内蔵丞殿	去二月十四日至	本県士族		
2 154	天文3	9 2	大内氏奉行人連署奉書	修禪寺別当	去年以来於当寺	長門豊浦郡修禪寺		
2 155	天文3	(un) (ts)	御ゆとのうへの日記天文3年11月15日条※		十五日吉田兼右	御湯殿記	長府修禪寺文書への日記	『由』7
2 156	(天文6a)	1 23	大内氏奉行人連署奉書	大村兵庫助殿(興景)・御城衆中	就平賀父子取相	本県士族長氏	秘87山県・譜お104岡	広Ⅴ
2 157	天文5	6 9	御剣御誘注文		御剣御誘注文一	氷上山興隆寺	興隆寺文書4	山2
2 158	天文5	7 23	大内義隆寄進状	(雷山雷神御宝前)	奉寄進雷山雷神	筑前怡土郡雷山千如寺	雷山千如寺文書	大非
2 159	天文6	3 15	大内義隆寄進状	(宮崎八幡宮宝前)	敬白奉寄進宮崎	筑前宮崎社官	田村大宮司家文書95	宮
2 160	天文6	12 21	室町幕府奉行人連署奉書	毛利右馬頭殿(元就)	大内大宰大貳上	(旧藩主)	毛利家文書212	古8
2 161	(天文7)	5 6	大内義隆書状	周布左近将監殿「武兼」	就上洛之儀被成	本県士族周布氏	関121周布166	『関』3
2 162	(天文7)	7 13	平賀弘保請文	御奉行所中	去年十二月廿一	本県士族平賀氏	平賀家文書59(関124平賀148)	古14
2 163	天文8	5 23	後奈良天皇綸旨	当山別当有頼僧都御房	防州玖珂郡新寺	周防二井寺山極榮寺	極榮寺文書2	山2
2 164	(天文8)	6 3	後奈良天皇綸旨	大宰大貳殿(大内義隆)	新寺山別当有頼	周防二井寺山極榮寺	極榮寺文書3	山2
2 165	天文8	9 13	大内義隆書状	毛利右馬頭殿(元就)	対興禪寺御状具	(旧藩主)	毛利家文書213	古8
2 166	天文8	9 23	毛利元就請文	内藤左京大進殿(隆時)	謹言上仕候御先	(旧藩主)	毛利家文書214	古8
2 167		4 10	大内義隆書状	小笠原上総介殿(長隆)	就備後表之儀対		関81小笠原3	『関』2
2 168	(享禄2)	5 19	大内義隆書状	矢戸左衛門允(勘)殿(隆家)	依備後之時宜其		矢戸家文書5(関1矢戸3)	山3
2 169	(天文9)	5 29	大内氏奉行人連署奉書	光井兵庫允殿(兼種)	去五日至佐東河	本県士族安富氏	土11安富23	文28
2 170	天文9	6 28	大内義隆寄進状	(宮崎宮宝前)	敬白奉寄進宮崎	筑前箱崎社官	田村大宮司家文書125	宮

巻番号	年号	月 日	史 料 名	宛 所	文 頭	所蔵者	文書群名	刊本
2 171	(天文9)	12 17	大内義隆書状	周布左近将監殿(武兼)	至芸州令進發候	本県士族周布氏	関121周布168	『関』3
2 172	(天文10)	1 30	陶隆房書状	天野民部大輔殿(興定)	其以後無差題目	本県士族毛利氏	右田毛利家文書47	山3
2 173	天文10	6 13 <sub>(a)</sub>	大内義隆感状	門司弥三郎殿	去四月六日芸州	本県士族門司氏	門司家文書45	落日
2 174	天文10	8 1	陶隆房力感状△	宮川甲斐守殿	於筑前国生葉郡	本県士族赤戸真敬		
2 175		8 18	大内義隆書状	天野民部大輔殿(興定)	連々御馳走之段	本県士族毛利氏	右田毛利家文書52	山3
2 176		8 18	大内氏奉行人連署奉書	天野民部大輔殿(興定)	御存分之趣元就	本県士族毛利氏	右田毛利家文書53	山3
2 177		8 18	大内氏奉行人連署奉書	毛利右馬頭殿(元就)	就天野民部大輔	本県士族毛利氏	右田毛利家文書54	山3
2 178		8 26	毛利元就書状※	(天野民部大輔殿(興定))	慈光啓候貴所連	本県士族毛利氏	関130吉原9	『関』3
2 179	天文10	9 21	大内氏奉行人連署奉書	吉原左七殿(秀親)	芸州佐東郡中洲	本県士族吉原氏		
2 180	天文11	4 28	毛利元就感状	井上新次郎殿(元保)	於卯月廿一日高	本県士族井上氏	関52井上2	『関』2
2 181	天文11	11 16	毛利元就書状	甲田千随丸殿	今度為道祖室子	長門萩引頭某		
2 182	天文12	4 3	大内義隆感状△	三宅三郎殿	去廿日雲州於富	周防玖珂郡生見村	三宅家文書	注3
2 183	天文12	8 18	大内義隆安堵状	毛利右馬頭殿(元就)	吉川所帶事可有	旧藩主	毛利家文書259	古8
2 184	天文12	8 19	大内義隆宛行状	毛利右馬頭殿(元就)	伴所帶除大塚分	旧藩主	毛利家文書260	古8
2 185	天文13	3 5	大内義隆感状	深見老岐守殿(勝盛)	去年五月七日於	筑前士族西川氏		
2 186	天文13	5 3	大内氏奉行人連署奉書	飯田石見守殿(興秀)	規矩郡吉田庄入		平野家文書14	豊前2
2 187	(天文17)	3 7	大内氏奉行人連署奉書	児玉次郎法師九殿	至去年備後外内	本県士族	関86児玉3	『関』2
2 188	(天文16)	6 12	大内氏奉行人連署奉書	児玉弥五郎殿	去四月備後外部	(本県士族)	関86児玉2	『関』2
2 189	天文15	2 23	大内氏奉行人連署奉書	佐東金山城徳へ(八) 右田左馬助代	(一四七) 殿島大島居事入	(殿島大願寺)	大願寺文書44	広Ⅲ
2 190	天文15	2 23	大内氏奉行人連署奉書※	佐東金山城徳へ(八) 麻生土佐守殿(隆春)	(一四七) 殿島大島居事入	(殿島大願寺)	大願寺文書44	広Ⅲ
2 191	天文15	2 23	大内氏奉行人連署奉書※	大田城徳へ(八) 島田中務丞殿ほか2名	(一四七) 殿島大島居事入	(殿島大願寺)	大願寺文書44	広Ⅲ
2 192	天文15	2 23	大内氏奉行人連署奉書※	此時西条守邊殿也弘中三河守殿(隆兼)	(一四七) 殿島大島居事入	(殿島大願寺)	大願寺文書44	広Ⅲ

巻番号	年号	月日	史料名	宛所	文頭	所蔵者	文書群名	刊本
2 193	天文15	2 23	大内氏奉行人連署奉書※	毛利右馬頭殿(元就)	〔一〇六〕 厳島大鳥居事久	(厳島大願寺)	大願寺文書44	広Ⅲ
2 194	天文15	2 23	大内氏奉行人連署奉書※	厳島杜家三方御中	〔一〇六〕 厳島大鳥居事久	(厳島大願寺)	大願寺文書44	広Ⅲ
2 195	天文15	2 23	大内氏奉行人連署奉書※	東山城徳へ(人) 鷲頭治部少輔殿(興盛)	〔一〇六〕 厳島大鳥居事久	(厳島大願寺)	大願寺文書44	広Ⅲ
2 196	天文15	2 23	大内氏奉行人連署奉書※	能美掃部助殿ほか2名・能美三ヶ村各中	〔一〇六〕 厳島大鳥居事久	(厳島大願寺)	大願寺文書44	広Ⅲ
2 197	天文15	2 23	大内氏奉行人連署奉書※	延寿寺・遊高庵	〔一〇六〕 厳島大鳥居事久	(厳島大願寺)	大願寺文書44	広Ⅲ
2 198	〔天文15〕 〔17〕	4 1	三吉致高寄進状	厳島大願寺	為大鳥居額制進	厳島大願寺	大願寺文書50	広Ⅲ
2 199	天文15	4 10	大内義隆感状	黒瀬長寿丸殿	去天文十二年五	本県土族中島氏	譜な48中島	
2 200	天文15	7 24	飯田興秀書状	吉田八幡大宮司殿	為御養生(性)	豊前金敷郡吉田村龍王社旧社人平野氏	平野家文書16	豊前2
2 201	天文16	7 10	大内氏奉行人連署奉書	山本和泉守殿(泰久)	厳島大鳥居近々	(厳島大願寺)	大願寺文書44	広Ⅲ
2 202	天文16	7 11	大内氏奉行人連署奉書	鷲頭治部少輔殿(興盛)	当御城〔一二六〕 被調置候	(厳島大願寺)	大願寺文書44	広Ⅲ
2 203	〔天文18〕	7 12	大内氏奉行人連署奉書	田中豊前守殿(経政)	於備後表去々々	本県土族田中氏	田中家文書5 (関86田中4)	山2
2 204	〔天文16〕	7 20	弘中隆兼書状	櫛辺十郎殿(良正)	今度備州外部坪	本県土族櫛辺氏	関135櫛辺10	『関』3
2 205	天文16	10 10	大内義隆寄進状	(伊都岐島社)	敬白奉寄進伊都	(厳島大願寺)	大願寺文書49	広Ⅲ
2 206		11 17	大内義隆書状	毛利右馬頭殿(元就)	至三村敵出張候	本県土族山田(内)氏	譜や152山内	広Ⅴ
2 207	〔天文17〕	3 7	大内氏奉行人連署奉書	久芳右京進殿(重途)	至去年備後外内	長門国萩町人久芳氏	関145久芳20	『関』4
2 208	天文20	9 10	陶隆房感状	浦上玄蕃允殿「正勝」	去月晦日於吉敷	筑前土族浦上氏	児3家中感状被梓	友19
2 209	〔天文20〕	9 23	陶隆房書状	黒瀬孫十郎殿	就今度其表取相	本県土族中島氏	関遭3の3中島2	『関』遭
2 210	〔天文20〕	10 6	大内氏老臣連署状	湯浅五郎次郎殿(元宗)	爰許静謐之次第	本県土族湯浅氏	湯浅家文書114 (関104湯浅118)	山3

巻番号	年号	月日	史料名	宛所	文頭	所蔵者	文書群名	刊本
2 211	天文20	10 6	吉見正頼感状	長峰源左衛門殿	去五日吉賀郡津	本県土族長峯氏	関161長嶺1	『関』4
2 212	天文20	10 6	吉見正頼感状	落合与三殿	(去五日吉賀郡津)	本県土族落合氏	譜お145落合	
2 213		10 25	大内氏奉行人連署奉書	尾州(平賀弘保)(ナシ)	御家督御相続人	本県土族平賀氏	平賀家文書64 (関124平賀152)	古14
2 214	天文20	11 11	陶晴賢感状	浅原玄三郎殿「定尚」	去八日石州吉賀	本県土族浅田氏	譜あ55浅田	
2 215	〔天文21〕	2 19	陶晴賢書状	湯浅五郎二(次)郎殿(元宗)	雲州衆于今上口	本県土族湯浅氏	湯浅家文書2 (関104湯浅2)	山3
2 216	〔天文21〕	4 6	大友義鎮書状	馬屋原越中守殿(義俊)	毛利元就父子別		関111馬屋原7	『関』3
2 217	〔天文22〕	5 28	毛利元就・同隆元連署状	江良丹後守殿(房栄)	應令申候先度申	周防山口金古曾町河村実	土10河村	広Ⅴ
2 218	天文21	8 28	大内義長裁許状	(大道寺)	周防国吉敷郡山	デジユイツト宗旨		友19
2 219	天文22	4 5	大内義長袖判安堵状	(刺賀治部少輔長信)	石見国阿蘇郡利	本県土族利賀氏	関66利賀11	『関』2
2 220	〔天文22〕	10 21	大内義長書状	平賀新九郎殿(広相)	去九日加判之状	本県土族平賀氏	平賀家文書58 (関124平賀147)	古14
2 221	〔天文23〕	1 23	大内義長書状	平賀新九郎殿(広相)	就吉見対治至津	本県土族平賀氏	平賀家文書57 (関124平賀146)	古14
2 222	〔天文23〕	1 28	毛利元就・同隆元連署請文	陶尾張守殿(晴賢)	御書謹頂戴仕候	周防玖珂郡山代	三卿伝「角家文書」	
2 223		4 23	大内氏奉行人連署奉書	陶尾張守殿(晴賢)	山形小五郎賢宗	本県土族長氏	秘87山県	
2 224	〔天文23〕	5 11	毛利元就・同隆元連署状	天野殿「元定」(隆綱)	晴賢我等半之事	本県土族毛利氏	右田毛利家文書82 (関2毛利4)	山3
2 225	〔天文23〕	5 14	毛利元就書状	毛利与三殿「元賀」 (義)	御身上之事蒙仰	本県土族奈古屋氏	奈古屋家文書1 (関63奈古屋1)	山3
2 226	天文23	5 22	大内義長願文		夫安芸石見両国	氷上山興隆寺	興隆寺文書224 (関13山内2)	山3
2 227	〔天文23〕	5 28	大内義長書状	陶尾張守殿(晴賢)	就今度元就逆心	(本県土族山内氏)	山内家文書217 (関13山内2)	古15
2 228	〔天文23〕	6 <sup>2</sup> <sub>1</sub>	毛利元就・同隆元連署状	山本三郎左衛門尉(イナシ)殿	於去五日神領明		関遭5の3山本3	『関』遭
2 229	天文23	6 28	陶晴賢感状	浦上玄蕃允殿「正勝」	去廿一日於吉見	筑前土族浦上氏	児3家中感状被梓	友19



巻番号	年号	月日	史料名	宛所	文頭	所蔵者	文書群名	刊本
2 230	(天文29)	8 2	大内義長書状	益田右衛門佐殿(藤兼)	今朝至坪尾固屋	本県土族益田氏	益田家文書	
2 231	天文23	9 晦	大内奉行人連署奉書	白井越中守殿(賢胤)	就国元緒乱本地	本県土族白井氏	白井家文書8	広V
2 232	天文23	10 5	久芳賢重給地坪付注文		給地坪付注文一	本県土族久芳氏	関145久芳28	『関J4
2 233	天文23	10 23	大内義長袖判安堵状	久芳右京進殿(賢重)	所帯証文事芸州	本県土族久芳氏	関145久芳29	『関J4
2 234	天文23	10 28	大内義長感状	波多野治部丞殿	去年八月廿一日	本県		
2 235	(天文24)	4 3	陶晴賢書状	弘中三河守殿(隆兼)	昨日御注進只今	本県土族弘中氏	譜ひ28弘中	
2 236	弘治元	4 11	毛利元就感状▲	松尾主水殿	今度於当国折敷	備後国三次郡布野堀江豊後		
2 237	天文24	7 5	大内義長感状	山本四郎殿(賢勝)	賢勝事連々勲功	本県土族山本氏	山本家文書6 (関168山本6)	山3
2 238	(天文24)	9 18	毛利元就書状	細守左近(徳助)将監殿(房顕)	御状拜見候其許	本県土族山本氏	蔵島棚守氏	蔵島野坂文書205
2 239	(天文24)	10 17	大内氏奉行人神代賢節奉書	神代千代寿丸殿	至今度宮島表被	本県土族神代氏	関113神代8	『関J3
2 240		10 26	毛利隆元書状	細守左近衛将監殿(房顕)	玖珂表為動今日	蔵島棚守氏		
2 241	弘治2	2 13	大内義長願文	(氷上社妙見大菩薩)	敬白願文氷上社	氷上山興隆寺	興隆寺文書226	山3
2 242	(弘治2)	3 25	毛利元就書状	(穴戸)隆家ほか3名	如此令申折節重	本県土族小方氏	毛利家旧蔵諸家文書20(諸お6小方)	山2
2 243	弘治2	4 27	吉見正頼感状	阿神三郎殿	阿武郡大井郷勸	長門阿武郡片保村八幡宮	岡家文書	津1
2 244	弘治2	8 2	杉長相袖判同氏奉行人連署奉書	柿田左馬助被官河村孫右衛門殿	去十日至須々万	周防都濃郡中須村農家	諸臣153都濃郡中須村百姓所持11	県研7
2 245	弘治2	10 17	内藤隆世感状	有馬与十(四)郎殿(世澄)	去九月二日於若	周防山口湯田龍泉寺	有馬家文書13	山2
2 246	(弘治2)	10 28	大内氏奉行人連署奉書	須子弥太郎殿	信光事祖父親光	長門豊浦郡吉母岩宮大宮司須子氏	須子家文書	住上
2 247	弘治2	⑩ 11	陶氏老臣連署状	岸村惣右衛門殿	今度当郷百姓知	周防都濃郡須々万村ノ本城ノ行永ノ農家	諸161須々万村百姓所持1	県研7
2 248	(弘治2)	3 16	毛利隆元書状	細守左近衛将監殿(房顕)	昨日於玖珂表被	蔵島棚守氏		
2 249	(弘治3)	4 10	毛利隆元書状	細守左近衛将監殿(房顕)	就且山落去之儀	蔵島棚守氏	蔵島野坂文書369	広II

巻番号	年号	月日	史料名	宛所	文頭	所蔵者	文書群名	刊本
2 250	弘治3	7 13	後奈良天皇綸旨	玉堂和尚禅室	防州龍福寺事故	周防吉敷郡山口龍福寺	龍福寺文書1	山2
2 251	(弘治3)	11 24	毛利元就書状	一宮大宮司殿	御札到来披閱候	本県土族山田氏	住吉神社文書190	住上
2 252	(弘治3)	12 15	毛利隆元書状	一宮太宮司殿	今度長州悪党等	本県土族山田氏旧住吉大宮司	住吉神社文書190	住上
2 253	(弘治3)	12 25	毛利元就・同隆元連署状	内藤左衛門大夫殿(隆春)	御状至(到)来拜見候	本県土族内藤氏	関129内藤2	『関J3
2 254	永禄2	10 13	毛利隆元寄進状	(蔵島御社)	敬白蔵島御社寄	蔵島棚守氏		
2 255	(文明14)	(6)	吉見頼興書状△	上領峯熊殿	御親父木工殿去	本県土族赤木氏	譜あ43赤木	津1
2 256	永禄12	11 10	毛利輝元袖判市川經好奉書	有馬善兵衛尉殿(世澄)	去十月十二日大	周防吉敷郡山口湯田龍泉寺	有馬家文書5	山2
2 257	(永禄12)		毛利元就書状	(中の丸)	文たまは(ハ)り候御	本県土族小幡氏	小幡家文書6	山3